

## 安全データシート (SDS)

### 1. 化学物質等および会社情報

製品名：30% ヨウ化カリウム溶液

品 番：HI 70437 (500mL)

製造者：Hanna Instruments, Inc.

会社名：ハンナ インストゥルメンツ・ジャパン株式会社

住 所：〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬 1-6 エム・ベイポイント幕張 14F

担 当：営業課

電 話：043-216-2601

F A X：043-216-2602

E-mail：sales@hanna.co.jp

### 2. 危険有害性の要約

製品の GHS 分類、ラベル要素

GHS 分類：

特定標的臓器毒性－反復暴露：区分 1

皮膚刺激性：区分 2

※ 記載の無い GHS 分類区分については分類対象外、区分外となります。

注意喚起語：危険

絵文字：



危険情報：長期または反復暴露による臓器への損傷を引き起こします。

皮膚に刺激があります。

予防情報：適切な保護具（手袋）を用いる。

### 3. 組成および成分情報

単一製品・混合物の区別： 混合製品（粉末）  
化学名： ヨウ化カリウム  
含有量： 30%未満  
CAS No： 7681-11-0  
化審法： 1-439

### 4. 応急措置

吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移し休息させる。不快感がある場合はすぐに医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：付着した衣類を脱ぎ、付着した部分を多量の水で洗い流す。刺激が残るような時は医師の診察を受ける。

目に入った場合：コンタクトレンズをしている場合は外す。まぶたを手で開け、すぐに多量の水で15分以上洗い流す。問題があれば医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合：医師の診察を受ける。医師の指示があれば吐かせる。

### 5. 火災時の措置

消火剤：水スプレー、泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素

特有の危険有害性：燃焼生成物を吸入しないこと。

消火を行う者の保護：消火に当たっては保護具を使用し、危険な場所に留まらない。

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：適切な保護具を着用し、目、皮膚への接触や吸入を避ける。

環境に対する注意事項：排水、河川、地下水に漏出しない。

### 7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱上の注意：自然環境に漏出しないようにする。

使用中に飲食および喫煙をしない。

保管上の注意：常温（15～25℃）で保管する。

直射日光をさけ、湿度の高いところに保管しない。

きちんと蓋を閉める。オリジナル容器のまま保管する。

#### 8. 暴露防止および保護措置

設備対策：一般的な労働衛生上の決まりに従う。

管理濃度：該当情報なし

許容濃度：該当情報なし

呼吸器の保護具：保護マスク

目の保護具：ゴーグルなどのマスクを使用すること

皮膚および身体の保護具：ゴム製またはプラスチック製の手袋を使用すること

#### 9. 物理的および化学的性質

外観：無色の液体

臭い：無臭

比重（密度）：1.200

引火点：60°C以上

融点：データなし

沸点：データなし

溶解性：水に可溶

pH：11

#### 10. 安定性および反応性

化学的安定性：通常の取扱いおよび保管条件において良好

危険有害反応可能性：通常取扱いおよび保管条件において良好

避けるべき条件：該当情報なし

避けるべき物質：該当情報なし

## 11. 有害性情報

急性毒性：

ヨウ化カリウム

経口： マウス LD50 1000mg/kg

皮膚腐食性・刺激性：	皮膚に刺激有り
目に対する重篤な損傷・刺激性：	該当情報なし
呼吸器感作性または皮膚感作性：	該当情報なし
生殖細胞変異原性：	該当情報なし
発癌性：	該当情報なし
生殖毒性：	該当情報なし
特定標的臓器毒性－反復暴露：	臓器への損傷の恐れあり
吸引性呼吸器有害性：	該当情報なし

## 12. 環境影響情報

水、排水、土壌に漏出させてはならない。

## 13. 廃棄上の注意

「廃棄物の処理および清掃に関する法律」に従って廃棄する。  
または廃棄専門業者に委託すること。

## 14. 輸送上の注意

運搬時には転倒、落下、損傷がないようしっかりと積み込む。

国連分類：該当情報なし

国連番号：該当情報なし

国内規制：該当情報なし

## 15. 適用法令

毒物および劇物取締法：非該当

労働安全衛生法：

名称表示危険/有害物 ヨウ化カリウム（別表第 9-606）

名称通知危険/有害物 ヨウ化カリウム（別表第 9-606）

化学物質管理促進法（PRTR 法）：非該当

消防法：非該当

## 16. その他の情報

記載内容の取扱い

この製品安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅している物ではありませんので、取り扱いには十分注意してください。また含有量、物理・化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

2022 年 7 月作成